

## 國學院大學法学部 「講義計画」の作成にあたって

(1) 國學院大學法学部ではセメスター制を採用し、1セメスター15回(1回の授業時間は90分)で完結する授業を行い、これを2単位として認定することを原則としております。講義科目「憲法IA」、「憲法IB」、「憲法IIA」、「憲法IIB」および「憲法III」のいずれも、1セメスター・2単位の科目として開講されておりますので、ご提出いただく「講義計画」でも、それぞれ15回分のものを作成してください。また、上記いずれの科目とも対面授業で開講されることを前提に講義計画を作成してください。

(2) 「憲法IA」は、1年次配当・2単位の選択科目です。法学部法律学科法律専攻では、公法分野への入門科目であり公法の全体像ないし憲法・行政法の導入的内容を扱う「公法入門」(2単位)が1年次前期に履修できるよう開講されており、「憲法IA」はこれに引き続いて1年次後期に臨むことを想定して開講されています(1年次後期に履修ないし単位修得しなかった学生は2年次前期以降に履修できます)。「憲法IA」では、統治機構について扱うことが想定されています。

「憲法IB」は、2年次配当・2単位の選択科目です。1年次後期の「憲法IA」の履修に引き続き履修することができるよう、2年次前期に開講されておりますが、「憲法IA」の単位修得が履修条件となっているわけではありません(2年次前期に履修ないし単位修得しなかった学生は2年次後期以降に履修できます)。「憲法IB」では、人権について扱うことが想定されています。

「憲法IIA」は、2年次配当・2単位の選択科目であり、「憲法IA」の上級科目に当たります。そのため、「憲法IIA」の履修は、「憲法IA」の単位修得が条件となっています。1年次後期の「憲法IA」の履修に引き続き履修することができるよう、2年次前期に開講されています(2年次前期に履修ないし単位修得しなかった学生は3年次前期以降に履修できます)。「憲法IIA」では、「憲法IA」と同様に統治機構について扱うことが想定されています。

「憲法IIB」は、2年次配当・2単位の選択科目であり、「憲法IB」の上級科目に当たります。そのため、「憲法IIB」の履修は、「憲法IB」の単位修得が条件となっています。2年次前期の「憲法IB」の履修に引き続き履修することができるよう、2年次後期に開講されています(2年次後期に履修ないし単位修得しなかった学生は3年次後期以降に履修できます)。「憲法IIB」では、「憲法IB」と同様に人権について扱うことが想定されています。

「憲法III」は、3年次配当・2単位の選択科目であり、憲法分野の最上級科目となります。そのため、「憲法III」の履修は、「憲法IIA」・「憲法IIB」の単位修得が条件となっています。「憲法III」では、主として憲法訴訟について扱うことが想定されています。

このように、現在のカリキュラムでは、1年次前期に公法全体ないし憲法の基礎を習得することが期待されているとともに、これを踏まえて1年次後期以降に憲法分野を段階的に学んでいくことが期待されています。

その他に開講されている科目も含め、科目配置の全体像などについては、本学ウェブサイト掲載の履修要綱(<https://www.kokugakuin.ac.jp/student/tuition/p6>)やカリキュラムリスト&ツリー(<https://www.kokugakuin.ac.jp/education/fd/law/curriculum>)などをご参照ください(なお、ご参照にあたっては、現在の主要なカリキュラムの運用が開始された

平成 30 年度（2018 年度）以降のものをご利用ください。

- (3) 「講義計画」を作成していただく上記の各科目は、法律学科内の 3 専攻（法律専攻、法律専門職専攻および政治専攻）のうち法律専攻で開講されるものを想定しており、当該科目の主たる履修者も、当該専攻に所属している学生を想定しています。法律専攻では、1 学年あたりの定員が 400 名となっていることなどから、各科目とも比較的大規模な開講（履修者数 100 名～200 名前後）となることが予想されます。

なお、卒業後の進路として特に法曹三者や公務員等を志望する学生を想定している法律専門職専攻（定員 50 名）でも、上記の各科目と同様ないし類似の科目が設けられており、これらを担当していただく可能性もありますが、今回の「講義計画」の作成にあたっては、その点について特にご留意いただく必要はありません。また、「憲法 IA」および「憲法 IB」は、教職課程の科目として位置付けられ、これらを担当していただく可能性もありますが、今回の「講義計画」の作成にあたっては、その点について特にご留意いただく必要はありません。

法律学科各専攻の特質や科目展開などについては、前掲サイトのほか、本学ホームページの「3 専攻制とコース制」にある「各専攻の特色」および「法学部の学士課程教育 3 ポリシー」にある「教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）」をご覧ください（<https://www.kokugakuin.ac.jp/education/fd/law/about>）。

- ※ 別紙の「講義計画」の末尾には、作成日記入欄および署名欄のほか、捺印箇所がありますので、**ご捺印**の上、ご提出ください。

以上